

CGS等導入事例



事業所名

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 さま

HP : <https://toranomom.kkr.or.jp/>

【事業所概要】

地上19階、地下3階

延床面積 85,485㎡

病院、819床等

【補助対象設備】

・CGS: 発電出力700kW×2台

●(都市ガス)

●(電力+温水+蒸気)

・熱電融通インフラ

■CGS導入に伴う実績

	3年度実績	計画値(参考)	※の値はCGSのカタログから算出した値
対全電力需要	32.8%	32.4%	全体の電力需要に対するCGS出力割合
発電効率	37.2%	37.7%※	エネルギーを電力として取り出した割合
排熱利用率	28.4%	30.0%※	温水や蒸気の利用割合(HHV)
総合効率	65.5%	67.7%※	発電効率+排熱利用率(HHV)

■CGS運転状況

平均運転時間 週5日・1日当たり12時間程度

■導入経緯

国家公務員共済組合連合会虎の門病院は、東京都の「災害拠点病院」として災害医療の提供に向けた取り組みに力を入れています。

新病院は、都内屈指の災害時診療・収容拠点としての機能を有することを目的に、エネルギーの自立性が高く、省エネルギーにも寄与する、停電対応型ガスCGSを採用し、災害時の病院機能の継続性向上を目指しました。

■運用状況・今後の課題等

計画よりCGSの1日当りの運転時間は若干短くなっています(計画14時間⇒実績12時間)が、概ね仕様値通りの効率での運用となっています。排熱利用は蒸気、温水ともに通年ほぼ全量利用できています。温水利用については、ジェネリンク点検時に利用ができなくなるのが年に数回、発生しています。

■助成要件への対応

- ✓BEMSによるエネルギーマネジメントを実施
- ✓再生可能エネルギー機器の導入